

愛知県中央会理事の

稲葉弘承 理事長に

お話しを聞きました。

業界・組合について教えてください

当組合は、IT業界特有の繁忙時と閑散時を相互で補完し、仕事量の平均化を図ると同時に受注構造の単純化を図ることを目的として、人材・事業の共同データベースの構築・運用事業や組合員の必要とする機器及び消耗品の共同購買事業をはじめとする各種共同事業を行うために東海3県に所在する情報サービス業17社にて平成13年に設立しました。

以後、内部委員会組織を核として各種共同事業を活発に展開しながら組織を拡大し、現在は103社の組合員により構成されており、当地区を代表する業界組合として活動をしております。

IT業界は他の業界と比較して新しい業界であり、組合員の多くは1980年代以降に設立された事業者ですが、近年、当業界も事業承継への対応が必要となってきています。

一口にIT業界といっても事業内容は多種多様ですので、組合員全員で切磋琢磨しながら、相互扶助の精神に基づき今後も組合活動を展開していきます。

組合の活動について教えてください

当組合の特徴は、理事会主導ではなく、内部委員会組織（5委員会・3支部）が中心となり各種共同



事業を展開しているところにあります。

具体的には、会員増強委員会、共同購買委員会、企画・販促委員会、採用・教育委員会、福利厚生委員会及び岐阜支部、豊橋支部、東京支部により構成され、定期的に各委員会を開催し、日々組合事業活動を探求しています。

中でも、IT企業経営における最大の課題である人材の確保、育成については早くから注力し、大学生や専門学校と中小企業をインターンシップで結びつける「夢プロジェクト」は、内外から高い評価を受け、中小企業庁から代表事例の一つとして取り上げられています。さらには、高校生の採用に関して、昨年10月に愛知県商業教育振興会と産学連携調印式を行い、協力関係を築くことができました。

また、平成19年10月に官公需適格組合の証明を取得し、以後官公需適格組合として共同受注体制の整備強化を図り、官公庁や公的機関におけるシステム開発やデータ処理等を主な対象案件として受注活動を活発に展開し、地域のIT化・合理化に貢献しています。

近年は新型コロナウイルス感染症の影響により以前のようない事業活動ができない状況ではありますが、昨年度においては、IT業界の強みでもあるオ

ンラインを駆使したセミナー等を各委員会で開催し、バラエティあふれるテーマで開催しました。

特に力を入れていることや今後の組合の展望について教えてください

現在、力を入れて取り組んでいることは、上記「夢プロジェクト」のほかには、組合員への福利厚生の充実、東京支部とのプロジェクトです。特に東京支部とのプロジェクトにおいては、スーパー・メガリージョン構想も踏まえ、積極的にビジネスマッチング活動を展開していく予定です。

また、組合員企業の事業承継の観点より青年部の立ち上げを進めております。青年部は、次期経営者や若手経営者を中心に構成し、相互の情報交換をはじめIT業界における新ビジネスを検討する勉強会などの活動をしていくことを検討しています。

趣味や休日の過ごし方を教えてください

アウトドアが好きでゴルフ、スキー、水泳、キャンプ、バーベキュー、ツーリングなどに出かけることが多いです。最近では、自社の従業員に誘われ、サバイバルゲームを始めました。

コロナ禍において、まだまだ感染対策が必要な状況ではありますが、アウトドアを中心に休日を楽しんでいます。

** 組合プロフィール **

組合名：中部アイティ協同組合
代表者名：稲葉 弘承

設立年月：2001年2月 住 所：名古屋市中区栄二丁目9番8号
組合員数：103 クリエイトセンター伏見ビル3階